

年度 2007 学期 前期	曜日・校時	木 2	必修選択	必修	単位数	1
授業科目/(英語名)	ドイツ語 German					
対象年次 1年次	講義形態	演習	教室			
対象学生(クラス等)	T20A～21A		科目分類	外国語科目(ドイツ語)		
担当教員(科目責任者) / Eメールアドレス/研究室/TEL/オフィスアワー 担当教員: 仲井幹也 / Eメールアドレス: n-nakai@nagasaki-u.ac.jp / 研究室: 経済学部本館5階 524 研究室 / オフィスアワー: 金曜 12:00～12:50						
担当教員(オムニバス科目等)						
授業のねらい/授業方法(学習指導法)/授業到達目標 授業のねらい: ドイツ語の初級文法を現在時制(+未来形)の範囲内で学び、応用できるようにする。簡単な挨拶、数の表現等の日常生活で必要となるごく初歩的な会話もできるようにする。  授業方法: 教科書に添って、読解、文法説明、練習問題をやる。あわせて日独の生活習慣上の相違点なども機会あるごとに説明していく。  授業到達目標: やや盛りだくさんの教科書なので、全体の内容の最も基本的な六割の部分を完全に理解し、それをほぼ正確に使いこなす能力を身につける。						
授業内容(概要) / 授業内容(毎週毎の授業内容を含む) 授業内容(概要) 教科書に添って、読解、文法説明、練習問題をやる。第2回目までは特に予習の必要はないが、未知の単語の意味をしらべておくこと。第3回以降から練習問題などの予習も必要となるが、文法説明を受ける以前にその文法事項を含んだ問題を予習しなければならぬことがしばしば起こる。その場合はできる範囲で問題を解けばよい。予習では、正解を見つけるのではなく、自分が何がわかり何が分からなかったかをはっきりさせることが、一番大事なことです。  第1回 辞書の説明、発音 第2回 発音、現在人称変化、疑問詞 第3回 定冠詞、不定冠詞、格の用法 第4回 不規則動詞、命令形 第5回 定冠詞類、不定冠詞類、人称代名詞 第6回 名詞の複数形 第7回 nicht と kein、目的語の語順 第8回 前置詞 第9回 形容詞 第10回 話法の助動詞、未来形 第11回 序数 第12回 分離動詞、非分離動詞 第13回 従属接続詞 第14回 間接疑問文 第15回 定期試験						
キーワード						
教科書・教材・参考書	小島/仲井『やあ、みんな!』同学社 (なお初回時に辞書の説明をするので、それまで辞書は買わないでください。例年こちらが勧める以外の辞書を買って、後で困る人が出ています。参考書も特に買う必要はありません。)					
成績評価の方法・基準等	筆記試験で評価しますが、授業への参加状況も重視します。(筆記試験総点×授業への参加状況0.8～1.2=成績)従って授業をおろそかにする人は、試験が60点を越えても単位が取れない場合があります。みんなしっかり予習してきてください。					
受講要件(履修条件)						
本科目の位置づけ/学習・教育目標						
備考(準備学習等)						